呉市スポーツ振興計画(案)について

計画策定の背景と位置付け

(1)計画策定の背景

スポーツを取り巻く社会環境は、少子・高齢社会の進展、価値観の多様化などに より大きく変化していますが、青少年の健全育成、健康づくりや生きがいづくりな ど,子どもから高齢者まで全ての人に対して,スポーツによる心身両面にわたる効 果が期待されるようになってきました。このような現状とこれまでの呉市の取組状 況を踏まえた上で、呉市におけるスポーツの多面的な役割を改めて明確にする必要 があり、市民一人一人の生涯を通じた豊かなスポーツライフの実現と、健康で活力 に満ちた地域社会の創出に向けて、スポーツ施策を総合的・計画的に推進するため、 「呉市スポーツ振興計画」(第2次)を策定するものです。

(2)計画の位置付け

●計画期間

平成29年度~平成38年度

●基本的な考え方

「第4次呉市長期総合計画」を上位計画として、従前計画における基本的な考え 方を踏襲しつつ、国の「スポーツ基本計画」、広島県の「スポーツ振興計画」や、 呉市の関連する各種計画と整合性を図りながら、呉市のスポーツ振興に関する施策 の基本的方向と具体的施策を定める計画(スポーツ基本法(平成23年法律第78号) 第10条の規定に基づく地方スポーツ推進計画)として位置付けるものです。

第4次呉市長期総合計画 呉市スポーツ振興計画(第2次) 国 (計画期間:平成29~38年度) スポ スポ ーツ基本計画 各種施策の展開 振興計画 連携 ○公益財団法人呉市体育振興財団 〇呉市体育協会 ○呉市スポーツ推進委員協議会 など

2 スポーツ振興に関する現状と課題

現状

(1) 少子高齢化の進展及びニーズの多様化

呉市においても全国傾向と同様に, 少子高齢化が急速に進んでいます。また, ス ポーツに対するニーズも多様化しています。

(2)スポーツ指導者の不足

スポーツ推進委員の研修会、スポーツ少年団の指導者育成講習会などスポーツ指 導者の養成や資質の向上に向けた取組が一部で行われていますが、高齢化や後継者 不足により、指導者の不足が生じています。

(3)多様なスポーツ施設

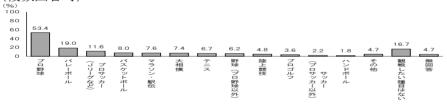
呉市には、多様な種目に対応したスポーツ施設が整備されています。

●スポーツ振興に関する市民アンケート調査結果(一部抜粋)

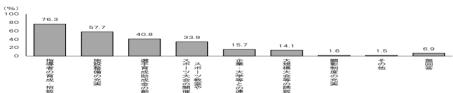
(1) 今後, 新たに行いたいと思うスポーツ(健康づくりを含む。) は何ですか? (複数回答可)(「ない」,「無回答」を除く。)

 Name of the second seco								
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
1位	水泳	バドミントン	筋カトレーニング	ウォーキング	筋カトレーニング	ウォーキング	ウォーキング	
2位	バドミントン	水泳 ウォーキング	バドミントン	筋カトレーニング	ウォーキング	筋カトレーニング	筋カトレーニング	
3位	野球筋カトレーニング	バレーボール	ウォーキング	水泳	水泳	水泳	グラウンド・ゴルフ	

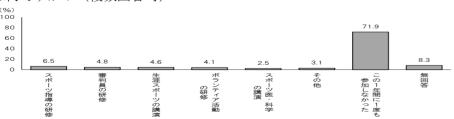
(2) 今後, 呉市内の競技場やグラウンドで, 観戦したいと思う試合は何ですか? (複数回答可)



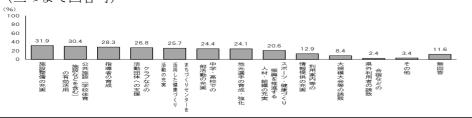
(3) トップアスリートを育成するためには、何が必要だと思いますか? (三つま で回答可)



(4) この1年間に参加したスポーツ(健康づくりを含む)に関わる講演・研修等 は何ですか? (複数回答可)



(5) 今後,スポーツ振興を図っていくために必要と思われるものは何ですか? (三つまで回答可)



(1) 少子高齢化の進展及び二一ズの多様化

子どもから高齢者まで、それぞれのライフステージ、体力、 障がいの有無等に応じたスポーツ活動を推進する必要があり ます。

(2)スポーツ指導者の確保

スポーツを通じた地域の交流やスポーツ団体の活性化を進 めるためにも、トップアスリートの活用により優秀な指導者 を確保する必要があります。

(3) 多様なスポーツ施設の活用

新しいスポーツ需要に対応した施設の整備・充実を計画的 に行う必要があります。

市民アンケート調査結果からの課題

(1) 新たなスポーツ活動への取組

各年代のニーズに合わせ、スポーツイベントなどの情報を的 確に発信し,市民のスポーツへの関心を高める必要があります。

(2)スポーツ観戦機会の充実

多様な市民ニーズに応え、様々なスポーツ観戦の機会を充実 させる必要があります。

(3)トップアスリートの育成

「指導者の育成・招致」,「施設整備の充実」,「選手育成 助成金の創設」などを行い、トップアスリートを育成する必要 があります。

(4)参加しやすい講演・研修等

市民ニーズに合わせた講演・研修等のテーマの設定が必要に なります。

(5) 利用しやすい施設

新たな市民ニーズに応じて,施設の充実と質の向上を図る 必要があります。

3 基本目標・施策の体系と評価指標 目指すべき姿 基本目標 施策展開 評価指標 項目 現状 (H28) 目標 (H38) 生涯スポーツの推進 スポーツを定期的(週1回以上)に行う市民の割合 56.9% 65%以上 ・生涯スポーツ・健康づくりの機会の創出 ・参加しやすい講演・研修会の開催 ライフステージに応じた 538人 650人以上 総合型地域スポーツクラブの充実 ── 総合型地域スポーツクラブの会員数 スポーツ活動の推進 いつでも・どこでも・だれでもスポーツに親しめるまち呉 ・既設の総合型地域スポーツクラブの連携と拡充 ・総合型地域スポーツクラブに関わる人材の養成と確保 スポーツ少年団団員数及び中学校運動部活動生徒数 ジュニアスポーツの活性化 5,338人 5,800人以上 ・トップアスリートとの連携による体育授業等の充実 ・中学校運動部活動における外部指導者の拡充 トップアスリートの計画的育成 全国大会出場者数 361人 430人以上 ・学校法人日本体育大学との連携強化 競技スポーツの振興 「観る」機会の充実 スポーツ観戦率(年1回以上) 63.5% 75%以上 ・トップスポーツに触れる場の設定 ・スポーツ観戦機会の充実 1,594,285人 新たなニーズに応じた施設の計画的整備 公共スポーツ施設等の利用者数(年間延べ人数) 190万人以上 ・拠点スポーツ施設の充実 ・既存地域施設の有効活用と整備 など スポーツ情報を総合的に発信する情報サイトの開設 情報サイトの開設 スポーツイベント情報の発信 スポーツ環境の整備 ・市民ニーズに即した情報提供 スポーツ情報ポータルサイトの開設 17,000人以上 15,630人 体育協会加盟人数 競技団体の活性化 ・競技力向上への支援 ・指導者養成のためのサポート体制の整備 など

4 計画の推進に向けて

本計画は、呉市の新たなスポーツ振興に係る計画であり、「いつでも・どこでも・だれでもスポーツに親しめるまち呉」の実現のためには、行政(呉市)だけでなく、市民、教育機関、スポーツ活動に関わるNPO法人、スポーツ団体、民間事業者などを含めた地域全体が連携する必要があることから、本計画の推進に当たっては、相互連携と情報の共有化を図りながら、事業の推進・調整を行います。

また、家庭・地域・学校・企業・行政それぞれが役割分担のもと、互いに協力しながら、呉市のスポーツ振興に関わる様々な施策を効果的・効率的に推進 します。

呉市スポーツ振興計画(案)に対する市民からの意見の募集について

1 意見募集をする案件名

呉市スポーツ振興計画 (案)

2 意見募集期間等

- (1)公表期間 平成29年7月10日(月)から
- (2)募集期間 平成29年7月10日 (月) から平成29年8月9日 (水) まで

3 計画案の周知方法

- (1) 呉市ホームページへの掲載
- (2) 呉市役所8階スポーツ振興課窓口、1階シビックモール及び各市民センター (支所)窓口における配布

4 意見書の提出

意見書に必要事項(意見内容並びに住所、氏名及び電話番号)を記入の上、

郵送、ファクシミリ、電子メール、電子申請又は持参(スポーツ振興課又は各

市民センター(支所)の窓口)により提出

5 意見の公表場所

呉市ホームページ,呉市役所8階スポーツ振興課窓口,1階シビック

6 今後のスケジュール

モール, 各市民センター(支所)窓口など

7月上旬	呉市ホームページ及び市政だより8月号で意見募集の告知				
7月10日	意見募集の開始				
8月9日	意見募集の締切				
8月中旬	意見の取りまとめ				
9月中旬	文教企業委員会への意見募集結果及び最終計画案の報告				
10月中旬	計画及び意見募集結果の公表				